

平成 25 年 6 月 14 日

各 位

グローバルビジネスにおける新たな取組みについて

～「荘内銀行・北都銀行が中国銀行（BANK OF CHINA）との提携により新たな人民元業務の取り扱い開始」～

フィデアホールディング株式会社（本店：宮城県仙台市、社長兼 CEO：里村 正治）をはじめとしたフィデアグループは、これまでアジアを中心とした地場金融機関や国内の各種機関との提携により独自のネットワークを構築し、地元企業の工場進出・貿易取引等の海外ビジネス展開や東北地方と海外との文化・観光交流を積極的に支援しております。

今般、フィデアグループの株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：國井 英夫）と株式会社北都銀行（本店：秋田県秋田市、頭取：斉藤 永吉）は、中国 4 大商業銀行の一つである中国銀行（BANK OF CHINA）東京支店（支店長 日本における代表：林 斯（リン ス））と東北の金融機関で初めて人民元業務分野で提携し、「人民元建貿易決済業務（人民元建仕向・被仕向送金）」と「人民元建外貨普通預金」の取り扱いを開始します。「人民元建外貨普通預金」に関しては、個人のお客さまにもご利用いただけます。

昨年 6 月に東京と上海に人民元-日本円直接取引市場が創設されるなど、人民元の自由化・国際化の影響により、日中間の貿易決済や日本国内における預金等の人民元建て取引は着実に増加しており、今後のさらなる交流・取引増加を見込み、「金融情報サービスの充実」の一環として取り組むものです。

商品・サービスに関する詳しい内容は、お近くの荘内銀行・北都銀行窓口にお問い合わせください。

記

1. 取扱開始日 平成 25 年 6 月 17 日（月）

2. 取扱業務

(1) 人民元建貿易決済業務（人民元建仕向送金・被仕向送金）

ご利用いただけるお客さま：法人のお客さまのみのお取り扱いとなります

(2) 人民元建外貨普通預金

ご利用いただけるお客さま：個人及び法人のお客さま

3. 留意点

- ・ 人民元建取引は、中国当局の通貨政策の変更や市場環境の変化により取扱内容の変更や取扱停止の可能性があります。
- ・ 人民元貿易決済業務、人民元建外貨普通預金には、取引上の制限がございますので、人民元建の取引をご検討されているお客さまは事前に荘内銀行、北都銀行の窓口までご相談ください。

【中国銀行概要（2012 年 12 月現在）】

本店：中国北京市

設立：1912 年

総資産：12 兆 6,800 億人民元（約 202 兆 8,800 億円 1 人民元＝16 円換算）

拠点数：11,277 拠点（国内、海外）

在日拠点：6 支店（東京支店、大阪支店、横浜支店、名古屋支店、東京大手町支店、神戸支店）

以上